

声明

私たちカンバーランド長老キリスト教会は、その創設のときから、「イエス・キリストは世界の主であり救い主である」という信仰を真実に証言しようとしてつとめてきました。私たちは、イエス・キリストにおいてご自身を啓示された三位一体の神を信じ、仕えてきたのであり、この方の他、いかなるものも神として礼拝することはできません。

また、「聖書は、信仰と実践の誤りない規範、キリスト者の権威ある指針である」(『信仰告白』1・05)という信仰を告白してきたものとして、私たちは、聖書の教えに反する、あらゆる人間の企てに抗して歩んできました。

そのような、私たちの信仰の立場から、私たちの国の今日の状況を思うとき、この愛する国の行く末に憂慮を抱かざるを得ません。この時に臨み、私たちは、次のことを表明します。

1. 私たちは、天皇の神格化につながるあらゆる言動に反対します。
2. 私たちは、思想及び良心の自由、信教の自由、言論及び表現の自由を阻害するあらゆる言動に反対します。
3. 私たちは、憲法に定められた政教分離の原則を、厳密に認識し遵守すべきだと考えます。

1989年1月29日

カンバーランド長老キリスト教会日本中会 臨時中会総会